

教科シラバス（工業：機械科）

科目名	技術探究	履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
		1	1	必修	一斉
使用教科書・副教材・準備物					
工場見学日程表、工場見学レポート、プリント資料 「技術探究」に係わる工場見学についてのアンケート					
科目の概要			学習目標		
学校設定科目「技術探究（1単位）」を必修として工場見学を年間4回実施することにより、今後どのように学習に取り組むべきかを考えさせ、2年生の「発展インターンシップ」での技術実習や、3年生の課題研究、実習等につなげる。			工場見学を年間4回実施することにより、興味・関心の持てる職種や習得したい技術・技能分野の研究と、今後の学習への取り組みについて考えさせる。		
年間学習プログラム					
	学習内容	学習のねらい			
工場見学に関する学習	<ol style="list-style-type: none"> 1 工場見学の意義について 2 工場見学の事前指導と準備 3 工場見学実施 4 工場見学の事後指導とまとめ (生徒アンケート実施と分析) 	<ul style="list-style-type: none"> ・工場見学の意義について説明することにより、工場見学を通して産業や職業の現場を知ること、自己の将来の生き方や進路を考えさせるとともに、望ましい勤労観や職業観について考え、自分に適している職業や、将来の設計について考えさせる。 ・工場見学の意義と目的を確認させ、見学時の心構えを確認させる。 ・産業界の現場での生きた技術・技能を見学し、学校での学習と産業との関係について考えさせる。 疑問があれば積極的に質問をさせる。 ・工場見学のまとめとして、受入れ企業への感謝の気持ちと、見学で得た知識を今後の学習活動にどのように取り入れるか考えさせる。 			
評価の観点及び内容					
知識・技術	工場見学での事業内容をきちんと把握し、各工場ごとで仕事内容に特色があることが理解できたか。				
思考・判断・表現	工場見学での業務内容について考察し、疑問があれば積極的に質問ができたか。工場見学において、説明をよく聞き、周りの社員の人たちにに対し仕事の邪魔にならないよう気配りができたか。見学の始まりと終わりには、きちんとしたあいさつができたか。				
主体的に学習に取り組む態度	工場見学に興味・関心を持って積極的に取り組み、見学先の事業内容等について自ら調べようとしたか。				
評価方法及びその他留意事項					
工場見学時の、見学態度の評価(時間厳守、服装、あいさつ、積極性、協調性、質問など) 学校での評価(事前・事後指導、工場見学のレポート内容、など)を合わせ総合的に評価する。					